

本市初！

ぜひ応援を！

クラウドファンディング型ふるさと納税で 消防音楽隊 ポートエンジェルス119の パレード服を一新！

横浜市消防音楽隊でドリル演技を行うポートエンジェルス119は、市民や来街者の皆様への演奏・演技を通じて、「安全・安心を実感できる都市・ヨコハマ」のPRに取り組み、多くの方々に親しまれています。

このたび、ポートエンジェルス119が長く着用してきたパレード服のデザイン一新に向け、本市初の実施となるクラウドファンディング型ふるさと納税を実施することになりました。より多くの方々に末永く愛される消防音楽隊を目指すため、広く横浜市内外の皆様からのご寄附をお待ちしております。

- 1 寄附募集期間
令和4年12月7日（水）～令和5年3月13日（月）
- 2 目標金額
500万円
- 3 寄附金の使途
パレード服2種（夏／冬用）のデザイン～作成費用
- 4 申込みページ
ふるさとチョイス ガバメントクラウドファンディング®
<https://www.furusato-tax.jp/gcf/2090>
- 5 寄附報告会と返礼品について
1万円以上寄附していただいた全ての方を、令和6年2月開催予定の寄附報告会（新パレード服お披露目会兼特別コンサート）にご招待します。
また、市外在住の寄附者の方には、寄附額に応じ以下の返礼品を用意しています。
例）消防音楽隊員が行う楽器教室の半日体験
消防音楽隊応援スポンサー企業の品（健康食用油セット）など
- 6 クラウドファンディング型ふるさと納税の推進について
寄附者の方々のお気持ちに直にお応えする仕組みとして、今後もクラウドファンディング型ふるさと納税の相応しい事業への活用を進めていきます。



現在のパレード服
（左：夏服、右：冬服）

お問合せ先

【横浜市消防音楽隊に関すること】

消防局横浜市民防災センター所長 渡邊 史子 Tel 045-312 -0119

【クラウドファンディング型ふるさと納税に関すること】

財政局財源課長 足利 有喜 Tel 045-671 -2185

(参考)

横浜市消防音楽隊ポートエンジェルス 119 について

横浜市消防音楽隊は、昭和 33 年に、横浜開港 100 周年・市制 70 周年を記念し創設されました。現在は隊長を含め 41 人の隊員が、『安全・安心を実感できる都市“ヨコハマ”』の実現のため、市内各所で演奏・演技を通じた広報活動を行っています。

ポートエンジェルス 119 は、消防音楽隊の中に日本初の「演奏もできる女性ドリルチーム」として昭和 57 年に誕生しました。この愛称は一般公募で名づけられ、現在まで広く親しまれています。総勢 22 人で、楽器演奏や、ストレートトランペットを操るドリル演技を行い、横浜市民をはじめ、多くの横浜を訪れる皆様から熱い声援を受けています。



活動の拠点を横浜市民防災センターに置き、防災ふれあいコンサートなどの各種イベントを定期的で開催し、幅広く防災啓発活動に努めています。

また、“横浜市の顔”として、横浜開港祭や東京 2020 オリンピック・パラリンピック関連行事のほか、横浜港に入港する大規模客船の歓迎演奏や、大勢の方がお見えになる国際イベント、各種式典等で演奏・演技を披露するなど、シティセールスに大きく貢献しています。

さらに、子供たちの創造性を育むため、幼稚園・保育園等で演奏・演技を行うことで、音楽の楽しさや防災の大切さを伝える活動を推進し、文化芸術の発展に寄与しています。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で定期公演が中止となり、活動が難しい時期もありましたが、定期公演で演奏予定だった曲や音楽隊の活動を紹介する動画を YouTube で配信するなど、新しい取組も行っていきます。



【URL】

<https://www.youtube.com/watch?v=QF5Zo8o91jc>



【URL】

<https://www.youtube.com/watch?v=Tuymev6JdyE>